

こんにちはワン!

アイメイトへの道、スタート!



私たちは未来のアイメイトです。



1 誕生



2 成長



3 訓練

ア イメイトの赤ちゃんは、繁殖奉仕というボランティア家庭で生まれます。生後2カ月まで、母犬と兄弟姉妹とともに遊びながらすくすくと育ちます。以前はシェパードなどもいましたが、現在では、従順で賢いラブラドルレトリバーという犬種がほとんどです。

生 後2カ月を過ぎると、飼育奉仕というボランティア家庭に1頭ずつ引き取られます。大人になるまでの約1年間、家族の一員として愛情をいっぱい受け、元気にのびのびと成長します。その間は特別な訓練を行うことはなく、一緒に遊んだりハシヤいんだり、たくさんの思い出が生まれます。

訓 練は大きく2つ。従順な心を養う「基礎訓練」とハーネスを装着しての「誘導訓練」です。そして最後には、歩行指導員が自ら目隠しをして「仕上げとテスト」を行います。およそ120日にわたる訓練で、アイメイトとしての心技体を備えていきます。



4 歩行指導



5 活躍



6 リタイア

訓 練を終えたら、視覚障害者と一緒に歩くための「歩行指導」が始まります。視覚障害者が4週間、協会に泊まり込んで行われる歩行指導も、実際の道路を使って行われます。信号の渡り方、電車やバスの乗り方など、視覚障害者がアイメイトを伴った正しい歩行方法を体得し、1人と1頭のペアでどこにでも行かれるようにするのです。

卒 業の日、視覚障害者とアイメイトは、もう誰の付き添いも無いままに、たった“2人”だけで、遠い家まで帰ります。これから、もっとも長い時間を、この“2人”のペアで過ごしていくのです。仕事や買い物、家の中....、どこに行くにも、ずっとずっと一緒に!

ご 主人である視覚障害者とともに、たくさんの道を歩いてきた元気なアイメイト。しかし、時が過ぎれば必ず「老い」が訪れます。引退した後は、リタイア犬としてボランティア家庭に引き取られ、再び新しい家族の一員に。あたたかな愛情とやさしさの中で、静かな老後を過ごします。



お願い

視覚障害者を見かけたら、ぜひ、勇気を持って、「お手伝いをしましょうか」や「どちらへ行かれますか」の一言をお願いします。黙っていると、視覚障害者からはあなたの存在が分かりません。「大丈夫です。手伝いはいりません」と言われたら、「そうですか、それではお気を付けて」と見送ればよいのです。



● アイメイトに触らないでください。

工作中的アイメイトは、ペットではありません。視覚障害者の目、つまり身体の一部ですから、むやみに触らないでください。

● ハーネスに触らないでください。

ハーネスは使用者とアイメイトを結ぶ大切な連絡用具です。絶対に触らないでください。

● アイメイトに食べ物を与えないでください。

決まった時間に食事をとるようにしていますので、食べ物を与えないでください。

アイメイト育成資金にご協力をお願いします

寄付先

郵便局	郵便振替口座:00160-2-165100 口座名:公益財団法人アイメイト協会
銀行	銀行口座:みずほ銀行 吉祥寺支店 (普通)1277193 口座名:公益財団法人アイメイト協会 代表理事 塩屋隆男

お願い

銀行からお振込みの場合、受領書発行の為に御名前・ご住所をお知らせくださいますようお願いいたします。

公益財団法人 アイメイト協会

